



未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成

杜の風

成田市立公津の杜中学校 学校だより「杜の風」 令和6年度 第7号（11月27日発行）

成田市公津の杜 5-29 ☎0476-20-5511

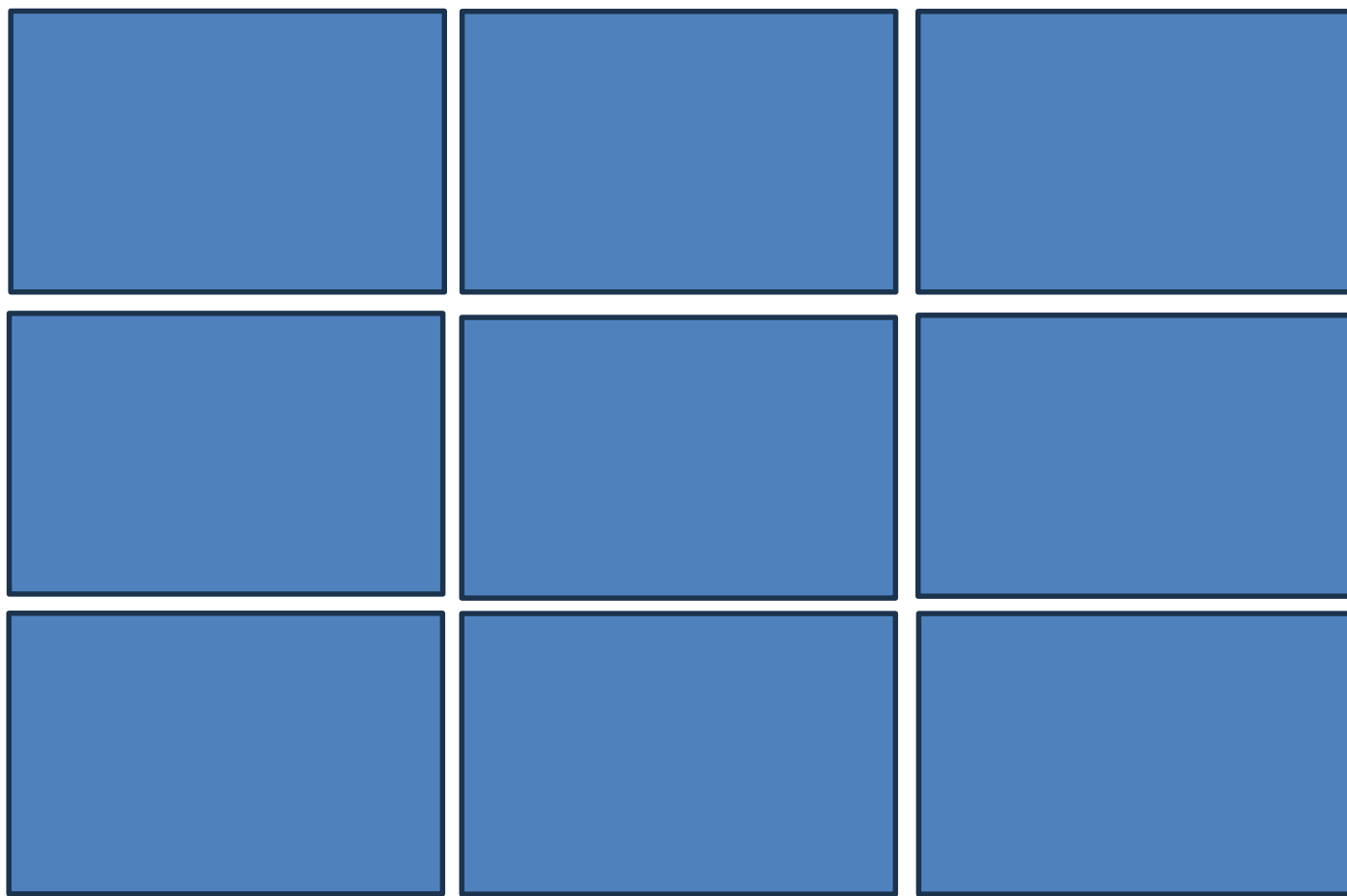
jh-mori@edu.city.narita.chiba.jp

文責：教頭



学校HP

【感動の合唱コンクール】10月11日（金）



久しぶりに成田国際文化会館での開催となった合唱コンクールでしたが、合唱コンクール実行委員長の[]さん（3A）の話を始め、それぞれの学年合唱、学級の合唱、有志合唱、全てが素晴らしかったです。審査員の先生に賞は決めていただきましたが、これまでの取組を継続して、卒業式でも素晴らしい合唱を期待しています。

最優秀賞	3年 F 組 「遙かな時の彼方へと」	2年 C 組 「予感」	1年 G 組 「旅立ちの時」
優秀賞	3年 C 組 「あなたへ」	2年 F 組 「空駆ける天馬」	1年 B 組 「行き先」
指揮者賞	3年 B 組 []さん	2年 E 組 []さん	1年 G 組 []さん
伴奏者賞	3年 F 組 []さん	2年 A 組 []さん	1年 C 組 []さん
イメージ画賞	3年 F 組	2年 A 組	1年 G 組

【 令和6年度全国学力・学習状況調査の結果と分析について 】

Ⅰ 調査結果の分析と考察

	特長	課題
国 語	・漢字を書くことでは、文脈に即して漢字を正しく書くことができた。 ・思考力・判断力・表現力等の項目では、全国や県の正答率よりも高いものが多い。	・学習指導要領の内容「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、全国や県と比較すると正答率が低く、文の成分の順序や照応についての理解、短歌に使う表現技法についての理解が低い。
数 学	・全設問数16つに対して、本校で全国の正答率を上回った設問は8つだった。	・「データの活用」に関して、基礎基本が定着していない。 ・目的に応じて式を変形したり、数学的な表現を使ったりして説明することができていない。
質 問 紙	・毎朝、規則正しく割合が高い。 ・役に立つ人間になりたいと思う割合が高い。 ・ICT機器の利活用に関して、肯定的な回答が多く、その利用時間も長い。 ・道徳の授業で、熱心に自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。	・「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどの ICT 機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）」の割合が低い。学習に関して使用している生徒は少ない。 ・「新聞を読んでいる」割合が低い。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

【国語科】

2年時の短歌の単元の学習時に、最初の導入で表現技法について学び、短歌の鑑賞をする際には、表現技法について確実に触れて指導する。

【数学科】

個別思考する時間、グループで確認する時間、全体で多様な考え方を共有する時間と区別をして、1時間の授業の中で教え合う場面を設定し、深い学びにつなげる。

2② 家庭・地域への発信内容（協力依頼事項）

・「新聞を読んでいますか」の項目で、7割を超える生徒が読んでいないと回答しています。活字を読む環境を学校や家庭でも作っていきましょう。

・普段（月曜日から金曜日）、1日当たりに携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをする時間が長いことから、その使い方に関してのマナーやルールを家庭内でも話題にされ、節度あるよりよい使い方ができるようにしていきましょう。



生徒も保護者も職員も「公津の杜中でよかった」と
思える学校づくりに努めてまいります